

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社成尾産業 球磨川旅館

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。  
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																							
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		経営者は、会社のあるべき姿を共有し、従業員にも説明している。 従業員は、自らの使命を理解し、自主的に創意工夫しながら、業務にあたっている。								8	9															17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		八代旅館組合事務局として行政機関とも連絡を密にし、全従業員が法令順守に努めている。																							16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		会社として公正な取引に努め、その重要性を全従業員で共有している。											10												16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		担当者または責任者を任命している。 事業活動が、社会や環境に及ぼす影響についても理解している。																							16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		知的財産の保護について研修を行っている。 事業所名称(球磨川旅館)の誤使用などをチェックしている。								8.2	9															
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		宿帳に記載されている個人情報は適切に管理している。																							16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		アンケート調査を実施し、その結果を業務改善に反映させている。 宿泊者の口コミ(宿泊予約サイトでの書き込み)を真摯に受け止め、双方向コミュニケーションに努めている。 規格外農産物の有効利用(例:食用できない晩白柚を風呂に浮かべる)を通して、フードロス削減や、農家への支援を行っている。																					16	17		
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性及び生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		八代旅館組合の会員企業や取引先ともSDGsが掲げている人権や環境の課題を共有し、それらの課題を解決するための取り組みを実施している。					5				8		10		12	13	14	15	16	17						
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●													9		11	13.1							16	17		
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		事業承継は完了している。									8	9													17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2			5				8				12	13	14	15	16	17						
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内でも差別や人権侵害がないことを確認している。	●		求人を行う際は、その条件として性別・年齢などを問わず募集している。 また、社内での教育を徹底している。				4.3	5.1			8.5		10.2											16.1	16.2	16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		コロナウイルス感染症予防対策として、「安心なまちやつしろプロジェクト」に参画し、具体的な予防対策を行っている。 労働中の事故を防ぐため、調理器具の適正使用や安全な清掃道具の使用を行っている。 メンタルヘルスや各種ハラスメントに対する研修会を行っている。			3					8.8																
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		従業員は同一労働同一賃金等の原則を理解し、公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2	10.3													
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		業務の分担を行い、特定の従業員に時間的・体力的な負担が偏らないように配慮している。			3		5.5			8.5	8.8	10.3														
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		調理師免許取得やTOEIC受験など、資格の取得やスキルアップのための活動を奨励し、得られた専門的な知識を業務に生かしている。 各種研修会にも積極的に参加し、内容を社内でも共有している。				4	5.5			8	9															
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		健康診断の経費補助を行っている。 健康保険委員を任命し、健康維持向上を啓蒙している。			3					8														17		
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		女将・若女将をはじめ、従業員も女性が多く、十分に活躍できる環境を整備している。 また、高齢者の継続雇用も積極的に行っている。				4.4	5.1	5.5		8.5		10.2	10.3											16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●					3					8	9.1		11	12												
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●										8	9.1		11	12												
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●					3	4				8	9			12												

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社成尾産業 球磨川旅館

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		ゴミは細かく分別し、有害な廃棄物は適切に処理している。			3.9			6.3				11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		電力使用量は月ごとに把握し、削減に取り組んでいる。							7.3						13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		簡易計算シートにより自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出量の削減に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		施設で使用するプラスチック製品やレジ袋の削減に努めている。						6.6								14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		再生用紙の利用や裏紙の利用を積極的に行っている。 宿泊客へのアメニティの配布は、必要最小限にしている。 環境に配慮した製品やサービスを利用・提供している。									9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		節水に努めている。 熊本の水の豊かさを宿泊客に伝え、節水への理解を求めている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		再生紙利用を推進している。										9.4		12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		必要十分な量の食材を仕入れ、また、新鮮なうちに使い切ることで、食品ロスの削減に取り組んでいる。	1	2				6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		各客室からは植栽が見えるような庭造りを行い、保全・管理を行っている。 八代駅前緑化活動に参加している。											11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		植林活動を行っている企業の製品を購入することを心がけている。						6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		海洋ゴミの発生を防ぐことを意識してプラスチックごみの分別、廃棄は厳格に行っている。 近海で取れた海産物を宿泊客に提供し、海の豊かさを積極的にアピールしている。												12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●											9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2		



